

編集後記

厳しい暑さの頃から、すでに寒さを感じる季節になりました。大学院広報誌であるBioMed News 2025年11月号を発刊することができました。大学院広報誌は、2002年に大学院医歯薬学総合研究科が設置され、さらに2004年に広島大学が独法化されたのを契機に、BiMeS News 2004年1月号が創刊されました。それからおよそ1年に2号のペースで発刊を続けて参りました。2012年の医歯薬保健学研究科設置に伴い名称をBHS Newsと変え、2019年に医系科学研究科が設置されたのを機に、現在のBioMed Newsとなりました。研究科長、新任教授のご挨拶、研究の紹介等のコンテンツを軸に、企画を続けてきました。今号より紙での印刷を止め、すべてウェブで閲覧する形にいたしました。紙のものがないと、存在感が薄まるのが危惧されますが、昨今の財務事情及びウェブサービスの普及を考えると、これも自然の流れであると思います。個人的な話で恐縮ですが、私が2009年に広報委員長（編集長）になってから16年になります。今年度で定年退任いたしますので、次号以降、新しい体制で発刊が続いていきます。引き続き、皆様にご愛読いただけるよう、祈念しております。

2025年11月 広報委員長 坂口 剛正

2025年（令和7年）11月発行

編集発行：広島大学大学院医系科学研究科広報委員会
住 所：〒734-8553 広島市南区霞一丁目2番3号
電 話：(082)257-5013（霞地区運営支援部総務グループ）
E-mail：kasumi-soumu@office.hiroshima-u.ac.jp
U R L：https://www.hiroshima-u.ac.jp/bhs